

第 21 回近畿高等学校弓道選抜大会 結果報告

男子個人で、小野原が準優勝！

11月17日(日)に、京都市武道センター弓道場で「第21回近畿高等学校弓道選抜大会」が行われました。本校からは、男子個人に2年小野原、女子個人に2年山田が出場しました。

11月16日(土)の公式練習。午後2時頃会場着。2人とも自分のペースで調整しました。小野原は数本引いて、感じがつかめたようですぐに終了。調子は良いようで、自信ありという感じ。山田はなかなか感じがつかめず、何度もの的に向かうもイマイチのようです。悩んでもしょうがないので、4時過ぎに引き上げ、みんなで平安神宮に参拝してきました。



11月17日(日)試合当日。開会式後、すぐに個人戦の予選がスタート。4射3中以上で予選通過となります。小野原は、1本目〇、2本目きわどいところにいき？、不安なままの3、4本目でしたが、見事的中し、3中以上で予選通過しました。(後で？の2本目は×と判定され、4射3中となりました。) 山田は、××〇×の4射1中で、残念ながら予選通過はなりませんでした。

男子個人決勝射詰に進出したのは、36名中13名でした。小野原は1本目、2本目の的中し、この時点で8人となり、入賞が決定。その後も3本目、4本目の的中し、3人に絞られました。5本目からは八寸的に変わりましたが、小野原は見事的中。1人が脱落、2人の一騎打ちとなりました。緊張の6本目、小野原が的枠ぎりぎりのところに外してしまいました。その後、相手が的中し決着がつかしました。

優勝は逃しましたが、

堂々の準優勝でした。



調子が良かったとはいえ、こちらの予想以上の成績に、顧問吉田はうれしさのあまり舞い上がっていましたが、顧問宮原と小野原本人はうれしさよりも優勝を逃した悔しさの方が大きいようでした。そうです、この気持ちが大切なのです。これで満足しては成長出来ません。1ヶ月後には、「全国高等学校弓道選抜大会」があります。地元大阪開催でもあるので優勝を目指して頑張ります！ 応援宜しくをお願いします。



『「勝つ意欲」はたいして重要ではない。そんなものは誰もが持ち合わせている。重要なのは、**勝つための「準備する意欲」**である。』